

開設80周年記念

多摩川 スピードウェイ

～日本初の常設モーターサーキット～



©多摩川スピードウェイの会

観覧無料

2016年 7月17日(日) ≫ 7月31日(日)

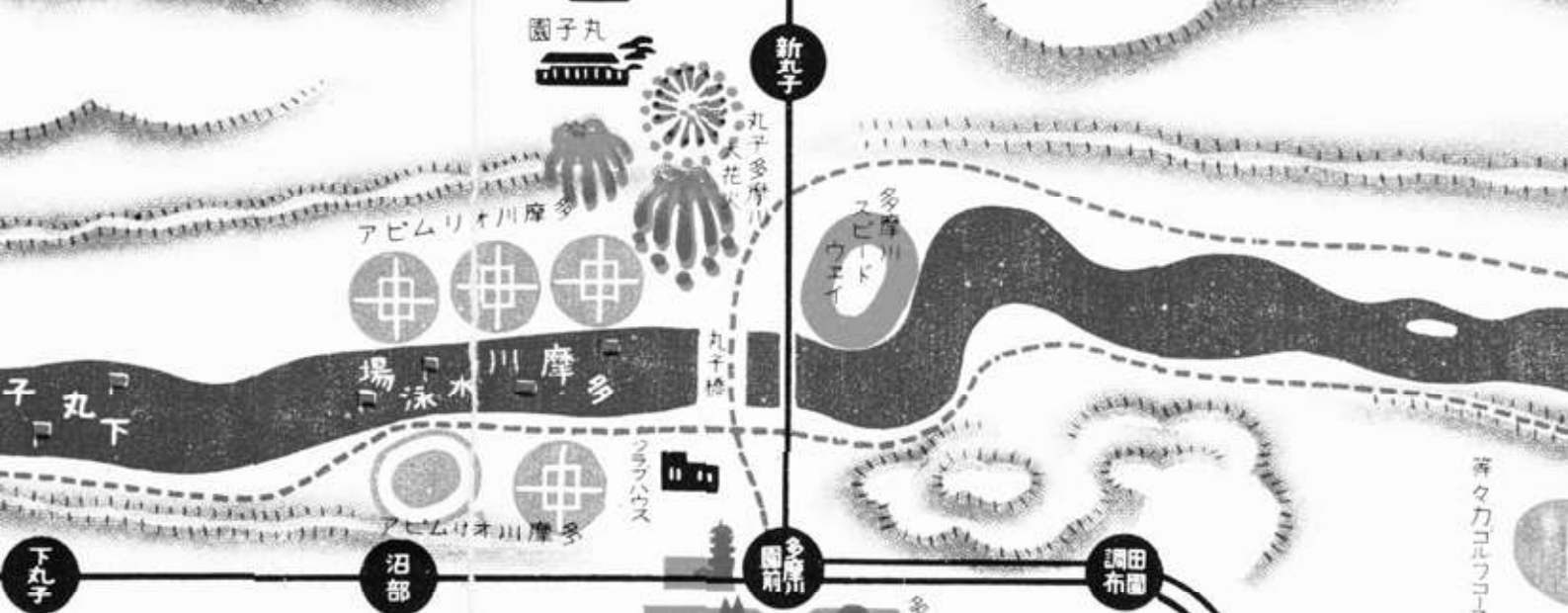
開館時間／9:30～17:00

休館日／7月19日(火)・25日(月)

川崎市市民ミュージアム 1階 逍遙展示空間

主催：川崎市市民ミュージアム
共催：多摩川スピードウェイの会
協賛：日本プロセス株式会社





多摩川四季の行楽(東横目蒲玉川電車)部分

昭和11年(1936)、多摩川の河川敷に日本初の常設モーターサーキットである「多摩川スピードウェイ」が開設され、本年は80周年の記念の年となります。

「多摩川スピードウェイ」では、昭和11年から13年にかけて計4回の「全日本自動車競走大会」が開催され、本田技研工業の創業者である本田宗一郎も出場するなど、日本のモータースポーツのみならず、自動車産業の発展に多大なる貢献をしました。

いまでも中原区の丸子橋上流には、コンクリート製で階段状になった当時の「多摩川スピードウェイ」の観客席が残っています。戦前のスピードウェイの観客席としては貴重であるとともに、ここがかつて自動車レースがあったことをいまに伝える大切な歴史的遺産といえるでしょう。

そこで本展では、写真や資料のほか、初公開となる当時のレースを撮影した映像で、「多摩川スピードウェイ」を紹介します。本展が、これまであまり知られてこなかった新たな地域の歴史を知る機会となれば幸いです。

関連イベント

【ギャラリートーク】(当日自由参加)

7月17日(日)、7月31日(日)午後2時～
多摩川スピードウェイの会 会員によるトーク



80周年を記念して現地に設置されたプレート



現在も残るスピードウェイの観客席跡



武蔵小杉駅(JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)からバスで約10分

- 北口1番乗り場から川崎市バス
[杉40] 市民ミュージアム行 終点下車
[杉40] 中原駅行「市民ミュージアム前」下車すぐ
[溝05] 溝口駅前行「市民ミュージアム前」下車すぐ
- 南口「東横線小杉駅」バス停から東急バス
[川33] 市民ミュージアム行 終点下車
- 横須賀線口2番乗り場から東急バス ※土曜・休日のみ
[杉05] 市民ミュージアム行 終点下車

※当館に専用駐車場はありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。
お車でお越しの方は等々力緑地専用駐車場(有料)をご利用ください。
駐車料金ご利用の割引等はありません。

川崎市 市民ミュージアム

<http://www.kawasaki-museum.jp>
Facebook 川崎市市民ミュージアム
Twitter @kawasaki_museum

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2 Tel.044-754-4500 Fax.044-754-4533